

# 古川 英樹 さん

令和2年度新規就農

## 1. 就農したきっかけはなんですか？

会社員時代（営業）に、お世話になった方へ伯父が栽培していた湯沢市三関地区の特産品であるさくらんぼとりんごをお礼にわたしたところ、翌年から贈答品の注文をいただきました。

毎年注文をいただき、旬の時期になると本業よりも農産物販売の方が忙しくなり、自分で栽培して販売できればもっと楽しいだろうと思い、就農に至りました。



## 2. 就農して大変だったことはなんですか？

予測できない経費の発生と、天候に合わせた作業の組み立てが大変でした。

私の場合、事前に道具や作業着を準備していましたが、実際に就農してみると用意していた道具が使いづらく、買い替えることが多かったので、少し多めに貯金をして、予測できない経費に備えた方がいいと思いました。

また、作業の優先順位を考え、天候に合わせてながら作業を組み立てることが就農当初はとても大変でした。

## 3. やりがいを感じるのはどんなときですか？

生産した農作物の何割かはお客様に直接販売しているのですが、自分が生産した農作物をお客様が喜んでくれて、毎年注文いただけるようになったときにやりがいを感じました。

また、農協に農作物を出荷したとき、1番高い評価で引き取っていただいた時もやりがいを感じました。

## 4. 就農前にしておけばよかったことはありますか？

貯金を多めにしておくことや、地域の農業者からいろいろ必要最低限の道具（農業機械や消耗品等）を聞いて準備しておくことと、農作業全般の助言をいただける方に事前に協力をお願いしておくことが大事だと思いました。

## 5. これから農業をはじめたい方へアドバイス

地域の農家の皆さんはとても協力的なので、大きな希望をもって就農してほしいと思います。地域の農家の皆さんとコミュニケーションを大事にしながら、情報交換を大切にすることで、経営の安定につながると思います。

## 6. 今後の目標を教えてください。

湯沢市三関地区は三関さくらんぼや三関せりといった、湯沢市を代表する特産品の産地です。

産地の維持・発展に貢献していくとともに、新しい作物にも挑戦して、もっと経営を拡大していきたいと思っています。

